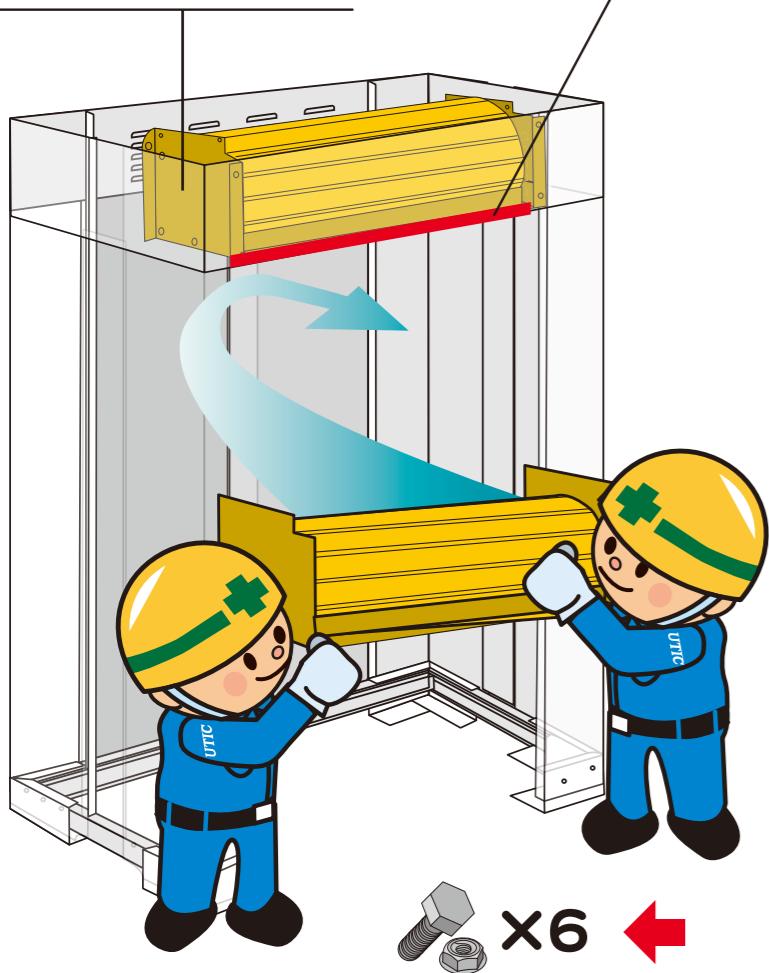


## ⑨ シャッターの取付け

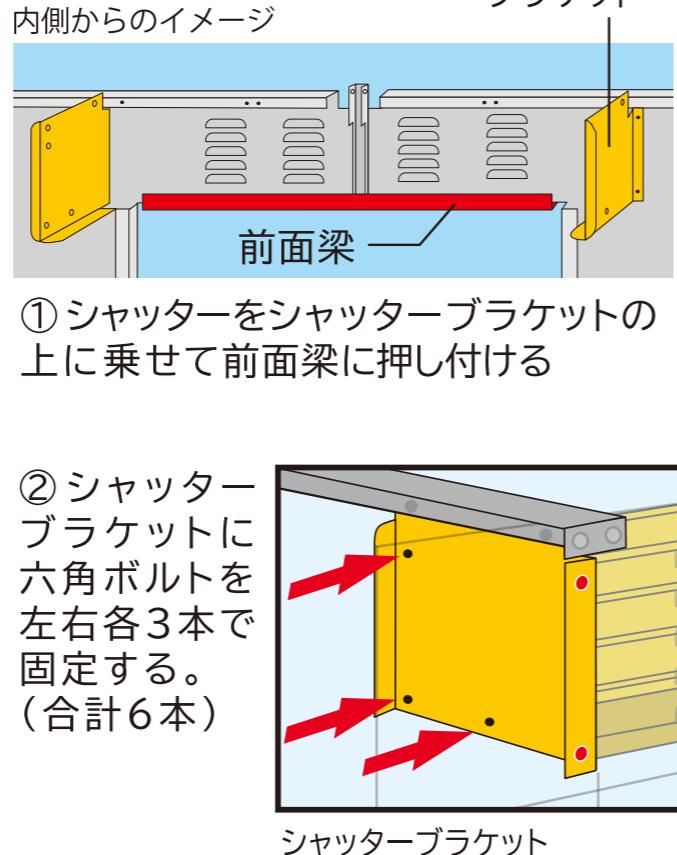
※シャッターは重量もので2名で取り付けてください。  
※シャッターの鍵はシャッターの裏に添付してあります。

シャッターブラケット



■前面梁の裏面のL字の上に乗せる様に取り付けてください。

シャッターブラケット



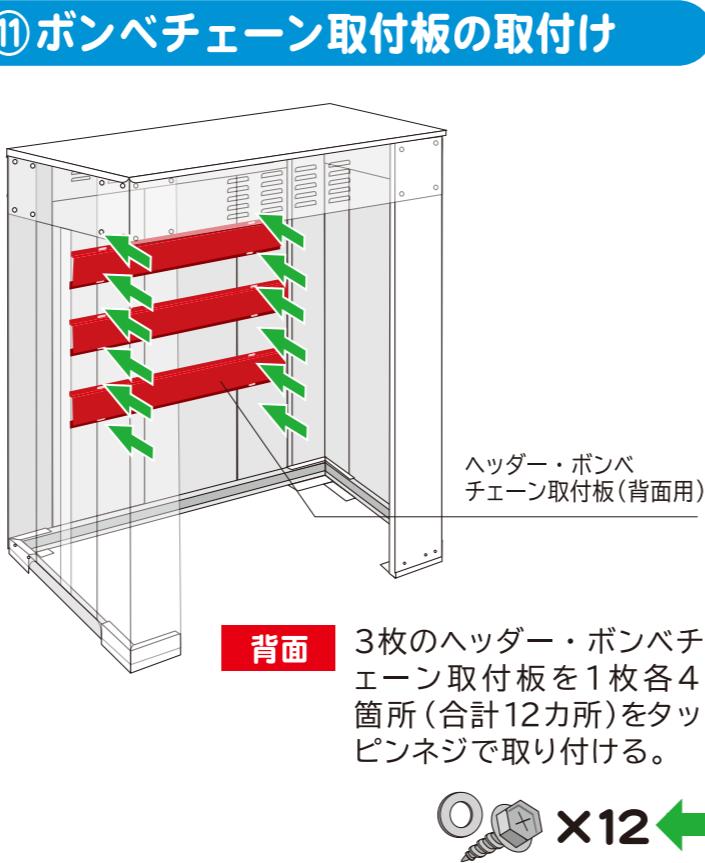
## ⑩ シャッターレールの取付け

① シャッターを巻き上げた状態でシャッターレールの上部を中側から差し込んでシャッターの下部にレール溝をはめ込む。  
② 左右レールとも前面支柱の裏側から3本の六角ボルトで固定してください。



シャッターレール(右)  
シャッターレール(左)

×6 ←



背面  
3枚のヘッダー・ボンベチェーン取付板を1枚各4箇所(合計12カ所)をタッピンネジで取り付ける。

×12 ←

# UTIC

# 組立説明書

必ず説明書の順番に従って組み立ててください。



# UTIC-506 VS



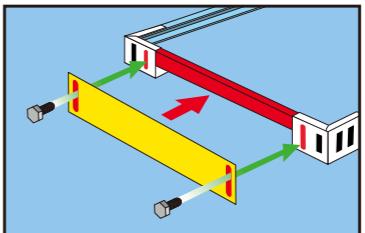
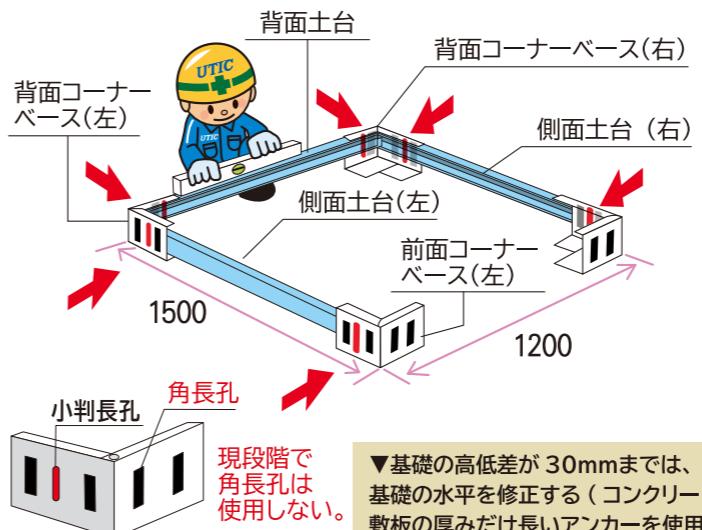
### ◎ 使用する工具等

- スケール
- ハンマー
- 脚立
- 水準器(レベル)
- ハンマードリル(コンクリート用 12.7mm)
- +ドライバー
- スパナ(10 mm)
- スパナ(13 mm)

### ① 土台の組立



- ① コーナーベースを各コーナーに置き側面・背面土台(左右)の小判長孔に六角ボルトで仮止めをする。
- ② 水準器で土台の三辺の高さを揃え水平を確認する。
- ③ 水平を確認したら六角ボルトを固く締め付ける。



#### 側面・背面を隔壁にする

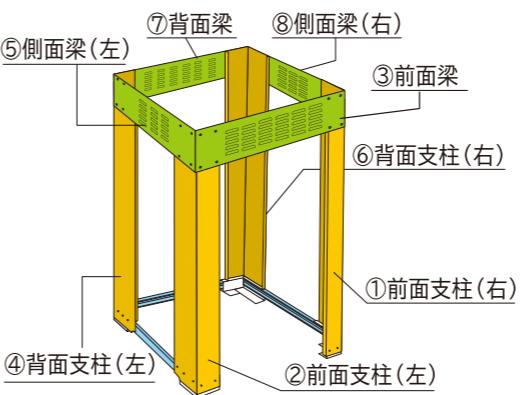
シールをはずし、下部板を土台・ベースと一緒に止めてください。機種により止め方、形状が違うこともあります。地面が水平ではない場合、下部板が波打ち綺麗に取付けできません。必ず水平な所で設置してください。

**警告** 土台の組立は必ず、左右・前後の水平を正しく調整して下さい。

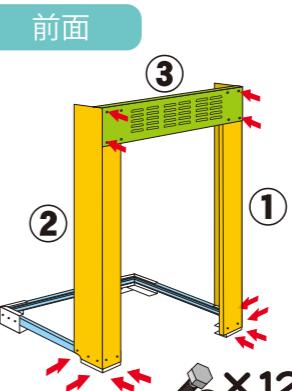
- 調整しないで基礎が傾斜したまま設置すると、正常な開閉が出来なくなる場合が生じます。また台風や地震等にも耐えられなくなる虞があります。
- ※敷板及び長アンカーは別途御注文頂ければお届け致します。(オプション)
- ※敷板はアンカー1本毎に行って下さい。※敷板は木製板等は使用しないで、耐食性及び耐熱性のある金属板を使用して下さい。

敷板(アルミ板) 100 mm × 100 mm × 10 mm  
アンカー M12×100mm  
アンカー M12×120mm

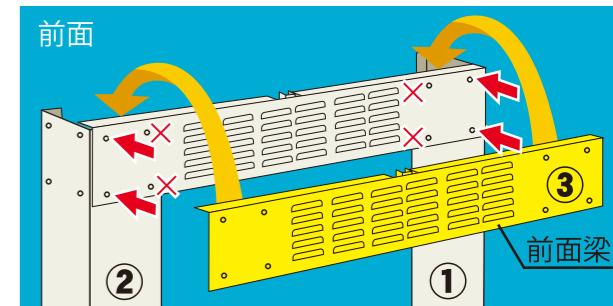
### ② コーナー支柱と梁の組立



ボルトナット及びネジは、すべて仮止めにしておきルーフの取付後、本締めしてください。



#### 前面



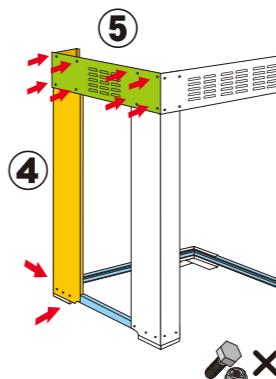
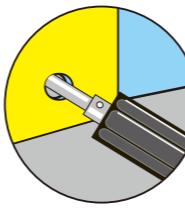
#### 前面

2つの支柱に引っ掛ける様に前面梁を装着する。4つの孔内側4本(×)は現段階では使用しない。

コーナー支柱と梁を右記図の用に順番に取り付けて行く(取付例)。  
取付順はこの限りではありません。設置、組立場所により安全に支柱が倒れないように、支柱→梁の順番で六角ボルトで固定しながら組立ててください。



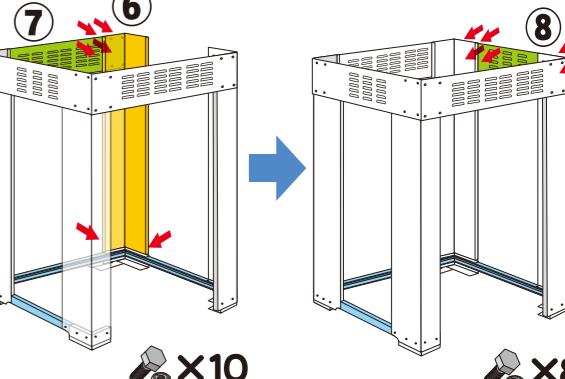
仮止め  
×40 ←  
←ボルト孔が合わせにくい場合は、ドライバー一等で仮止めし合わせてください。



#### 左側面

#### 背面

#### 右側面



×8

